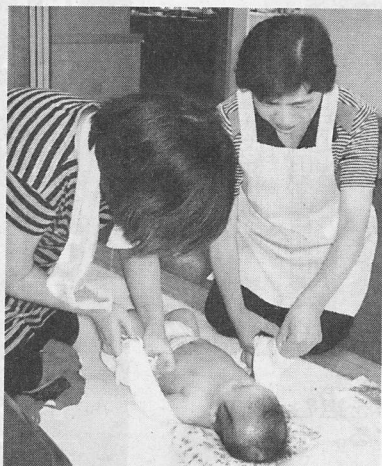


## 子育てママの相談乗ります

不安を抱えるお母さんの育児相談受け付けます。東京電力福島第一原発事故で放射線への不安が高まる中、小さい子どもを育てる母親を支援しようと、日本助産師会県支部が始めた助産師による無料の訪問相談サービスに申し込みが相次いでいる。ママ友の間の口コミで利用が広がり、同支部は八月中旬に延べ五十回近く助産師を派遣した。

東日本大震災や原発事故後、県内で多くの妊産婦が避難生活を強いられ、母親がストレスをた

### 人気サービス 無料訪問 助産師会県支部



伊達市の夫の実家に身を寄せている母子を訪問した助産師（右）＝8月

抱え込まず気楽に相談して」と呼び掛けている。訪問サービスの対象は、県内に住む妊産婦。県の委託や日本助産師会などの助成を受け八月から本格的に開始した。同支部は依頼を受け付け、妊産婦が住んでいる仮設

### 震災、放射線：不安解消手助け

住宅や自宅などに助産師を派遣、赤ちゃんの健康状態を確認したり、育児の相談に乗ったりして不安解消につなげる。

相談には「よく泣くけど大丈夫か」といった一般的なものや「赤ちゃんにおっぱいをあげてもいいのかわ」など放射線を心配するものが多いという。助産師も地域の放射線量を事前に新聞で調べたり除染の方法を勉強したりして対応している。サービスの申し込みは同支部子育て・女性の健康支援センター 電話080(2821)3212へ。